

自己チェックシート		
CHECK!!		
カテゴリ	チェック項目	チェックする際のコツ
全体を通して	必要のない情報・難しい情報を載せていないか	情報過多になっていないかを確認する
	繰り返している情報はないか	同じ意味を違う言い回しで何度も繰り返していないかをチェックする
	全ての情報はわかりやすいか	10歳の子でも理解できるレベルになっているか
	競合との差別化はできているか	選ばれるポイントをわかりやすく表現・説明する
キャッチ部分(ヘッダー・ファーストビューなど)	『目立たせたいところ』が目立っているか	デザインの中に優劣をつける、『目立たせたいところ』とそうでないところに差をつける
	権威性は付けられているか	アイコンなどにして分かりやすく権威性(第1位・優勝など)を入れる
コピー	文字数が多すぎないか	文字数 / コピーを削れるところはないかをチェックする
	コピーは簡潔にわかりやすくなっているか	誤解を招くような表現をしていないかも確認しましょう
	アイコン化・図やグラフ、イラストに置き換えられないか	できるだけアイコン化・イラスト化できるところがないかを考えましょう
トンマナについて	参考にしたデザインと違うトンマナになっていないか	デザインが完成した際に改め客観的に全体のトンマナを確認します
	全体のトンマナは統一されているか	途中からトンマナが変わっていないか
	他社との差別化はできているか	同一に見えない工夫(コンテンツ内容含む)はあるか
	色を多用しすぎているか	目安は3カラー(但し、オファー部分や、少量のポイントカラーの追加など場合によっては3色以上で配色する)
	色の強弱はついているか	情報の優劣を配色によって補助できているか
	フォントの種類は適切か	参考デザインと全く違うフォントを選んでいないか 可読性の低いフォントをキャッチ部分に使っていないか
レイアウト	フォントを多用しすぎているか	目安はメインフォント1種、サブフォント1種、装飾1種(英文など)
	全体の構成(レイアウト順序)は正しいか	理解しやすい順番に並んでいるかをチェックする
素材	LPの場合:縦幅が長すぎないか	
	コピーの意味と違う素材を使っていないか コピーの意味を分かりやすく伝えるための写真素材が使えているか	誤解をまねく素材は使用を控えます できる限りイメージを掻き立てるような素材、言葉を読まなくても伝わる素材を使います
ボタン・オファー周り	ボタンは分かりやすいか	周囲と反対色を使っているか
	必須掲載項目は全て掲載されているか(必要ないものは省く)	店名・場所・営業時間など
	連絡先、ボタンリンク先、QRコードなどに間違いはないか	ケアレスミスがないように注意する
デザインの細部	より分かりやすい表現ができないか	
	左揃え、センター揃え、右揃えはできているか	不自然になっていないかを確認しましょう
	端は揃っているか	
	字間・行間は読みやすく、均等になっているか	
	余白は十分にあるか	意図的に余白を詰める場合は、しっかりと余白が詰められているか
実際に使われる場でデザインを確認する	誤字・脱字はないか	
	スマホを中心としたWEBサイトならスマホでチェック	
	チラシの場合は、プリントアウトしてチェック	
	バナーならバナーが表示される場所でチェックする	実際に表示されることが想定されるページのスクショを撮って、画像をはめ込んでみる